

# 広報おきたま病院

第41号  
令和8年春

各種  
指定等

救命救急センター  
第二種感染症指定医療機関  
エイズ治療拠点病院

地域がん診療連携拠点病院  
へき地医療拠点病院  
地域医療支援病院

災害拠点病院  
臨床研修指定病院  
日本医療機能評価機構認定病院



## 目次

- p02 脳神経外科よりお知らせ
- p03 おきたま病院まつり&救急フォーラム置賜2025を開催しました!
- p04 いのちの現場へ向かう者たち
- p06 虐待をご存じですか
- p07 栄養ミニ講座 食中毒に気をつけよう! 第3弾
- p08 マイナ保険証の利用が原則義務化されました 特別室(個室病室)使用料金改定のお知らせ

## 病院理念

### 心かよう信頼と安心の病院



## 運営方針

- 1 患者本位の医療を展開いたします。
- 2 高度・救急医療を提供いたします。
- 3 健全経営の確保に努めます。
- 4 人材を育成いたします。
- 5 地域連携の推進に努めます。
- 6 快適な療養環境を提供いたします。

ニューロマスター

# Neuromasterに認定

公立置賜総合病院の脳神経外科では、くも膜下出血や脳梗塞等の脳卒中に対し、カテーテルを使った『脳血管内治療』を行っています。くも膜下出血の場合、原因となる破裂した動脈瘤の中にプラチナ製のコイルを詰めて塞ぐ『コイル塞栓術』が行われます。

コイル塞栓術では、動脈瘤に対し、より多くのコイルを詰めることで再破裂を防ぐ効果を高めますが、技術的には難易度が上がります。

治療用コイルが世界で初めて開発されてから、40周年であることを記念して、業界最大手であるストライカー社が東京で講演会を開催しました。会では、特に優れた技術を持つ医師が招待され、『Neuromaster（ニューロマスター）』に認定されました。東北・北海道地区からは3名が選ばれ、その一人として当院の土谷大輔医師が参加しました。

ストライカー社によれば、昨年、当院が使用したコイルの本数は、東北地方で広南病院に次ぐ第2位であり、土谷医師の高度な技術力を裏づけるものと認めています。

今回の認定について、土谷医師は「大変な名誉で恐縮しています。脳血管内治療チーム全員の力が評価されたものと受け止めています。同僚医師、コメディカル等皆に感謝したいと思います。また、私が脳血管内治療を学ぶにあたりお力添え頂いた多くの先生方に、心より感謝申し上げます。」とコメントしています。

また、土谷医師は昨年、従来の大腿部の血管ではなく、手背の親指の付け根にある『遠位橈骨動脈』からカテーテルを入れる低侵襲な方法を導入しています。昨年の夏以降は、すべての症例でこの方法が採用されていますが、難易度が高く東北地方では当院だけで実施しています。

メディキット社の調査では、この方法による当院での2025年度の治療件数は、全国11位で、下半期に限定すれば、全国3位となっています。



# おきたま病院まつり& 救急フォーラム置賜2025を 開催しました!

令和7年10月25日(土)、公立置賜総合病院において「おきたま病院まつり&救急フォーラム置賜2025」を開催しました。

当日は多くの地域の皆さまにご来場いただき、約 1,200人の参加者で大いに賑わいました。医療体験コーナーや健康チェック、キッチンカー、ステージイベントなど、子どもから大人まで楽しんでいただいた様子が見られました。

また、同時開催の「救急フォーラム置賜」では、救急医療に関する講演や実演を通して、地域の救急体制や一次救命処置の大切さを学ぶ機会となりました。



長井市小桜幼稚園の園児の皆さんによるカラーガード



ふうせんつばさくん バルーンアートショー



救命救急士による心肺蘇生、一次処置の講習



医療機器を触って体験!



細胞を顕微鏡で観察



野菜取れてるかな? ベジチェック測定



おしゃれなケア帽の展示!



江口院長も笑顔でお出迎え 相談コーナー



はたらくるま体験!



けんたマンも登場!



屋台・キッチンカーもたくさん出店いただきました!



参加して  
いただいた方から、  
ありがたいコメント  
いただきました!

子どもが看護師を目指しており、とても良い体験となりました。ありがとうございました。ございました。

病院で行われている仕事の疑似体験ができ、どのようなことをしているのか知ることができ、すごいと思いました。

いろんな景品などあったり学べることもあったりして、子どもから大人まで楽しめるイベントだと思いました。

ご来場いただいた皆さま、並びにご協力いただいた関係各位に心より感謝申し上げます。

# いのちの現場へ 向かう者たち



大きな地震や自然災害が発生した際、医療機関には平時とは全く異なる迅速で的確な対応が求められます。

公立置賜総合病院では、災害発生時にも地域の医療を守り続けるため、災害医療体制の整備に力を入れています。その中心的な役割を担うのが「DMAT（ディーマット）」です。

# DMATとは

DMATとは「Disaster Medical Assistance Team（災害派遣医療チーム）」の略称で、大規模災害や事故発生時に、被災地へ迅速に駆けつけ、救命医療を行う専門チームです。医師・看護師・業務調整員（薬剤師、技師、事務職員等）で構成され発災直後の限られた時間の中で、重症患者の治療被災医療機関の支援医療活動の調整などを行います。当院では、山形県内でもいち早く体制整備を進め、日頃から訓練・研修を重ね、いざという時に動ける準備を整えています。



## 被災地へ一直近の派遣活動



令和6年元日に発生した能登半島地震では、道路寸断やライフライン途絶など、厳しい環境が広がっていました。当院のDMATも発災直後から待機、国の要請に基づき現地へ派遣され、主に被災した病院への支援活動を行いました。被災地の病院では、建物や設備の被害、職員の不足、ライフラインの制限などにより、通常どおりの医療を続けることが難しい状況がありました。DMATは、そうした病院に入り、現地の医療スタッフと協力しながら診療体制の維持・立て直しを支援しました。

## DMAT隊員からの一言



### 医師より

DMATの医師は、けがの治療だけでなく、「どこに、どんな医療が必要か」を判断し、医療全体を動かす役割を担っています。災害時に医療が混乱しないよう、日頃の備えと地域の理解が大切だと感じています。



### 看護師より

災害時は、限られた環境で判断を求められる場面が多くあります。日頃からの備えと、地域の方の理解が大きな支えになります。



### 業務調整員より

人員配置や物資、情報の調整など見えない部分が医療を動かしています。平時からの準備が災害時の医療を支えます。

## 地域の皆さまへ — 今後の取り組み

災害は、いつ・どこで起こるかわかりません。だからこそ、日頃からの備えと医療機関・地域とのつながりがとても重要です。当院では、

- ・災害時に備えて何を準備すればよいか
- ・高齢者や持病のある方の災害対策
- ・医療
- ・介護が必要な方の備え

などについて、地域や団体向けに災害医療や防災をテーマにした出前講座を行っています。

さらに、介護・福祉施設、行政、地域の関係機関と連携し、医療だけでなく生活全体を支える災害対策を進めていくことが不可欠だと考えています。「何かあったとき」だけでなく、「何も無い今だからこそ、一緒に考える」そんな関係づくりを、地域のみなさまと進めていきたいと考えています。



# 虐待をご存じですか

## 児童虐待、障害者虐待、高齢者虐待、 配偶者からの虐待 (DV) があります。

**虐待は  
許されません**

精神科病院における「虐待通報が義務化」されます

- 右のポスターは、厚生労働省で作成しているものです。
- 山形県障がい福祉課が連絡先となっております。
- 地域の皆様にも周知させていただきます。
- 公立置賜総合病院でも、右のポスターを院内の外来・病棟に掲示し周知をしています。
- 精神科以外でも虐待は許されません。虐待が疑わしい場合は、公立置賜総合病院の相談窓口にご相談ください。

公立置賜総合病院  
患者サポートセンター内  
相談窓口  
☎0238 (46) 5000



令和6年4月から精神保健福祉法が改正され、都道府県等への虐待通報が義務化されました。精神科病院における業務従事者<sup>(※)</sup>による虐待を受けたと思われる精神障害者を発見した際には、以下の連絡先に通報してください。業務従事者は、通報したことを理由として、解雇その他不利益な取扱いを受けないと定められています。また、業務従事者による虐待を受けた精神障害者は、その旨を都道府県に届け出ることができます。

※業務従事者とは、医師や看護師等の医療従事者だけでなく、精神科病院で勤務している全ての方を指します。

連絡先 山形県障がい福祉課 (障がい医療担当)  
電話番号 023-630-2240  
電子メール s-gyakutaiboushi@pref.Yamagata.jp

ひと、くらし、みらいのために  
**厚生労働省**  
Ministry of Health, Labour and Welfare

# 食中毒に気をつけよう！

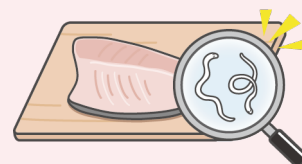
第3弾



アニサキスによる食中毒はここ数年、食中毒の発生件数で上位を占めています。今回はアニサキスによる食中毒を予防するためのポイントについてご紹介します。

## アニサキスによる食中毒とは

アニサキスは魚介類に寄生する線虫です。  
2-3 cmほどの白色の細い糸のような見た目をしています。  
寄生した魚介類を生（または冷凍や加熱不十分なもの）で食べることで、アニサキスが人体内の胃腸などに侵入して胃腸炎を引き起こします。



**症状**：激しい腹痛・吐き気・嘔吐など

**潜伏期間**：食後1時間から4日ほど

**原因食品**：サバ・イワシ・アジ・ホッケ・タラ・サケ・イカ・カツオ・サンマ等の魚介類の刺身、冷凍処理していないしめさばなど

## 予防の4ポイント

- 1 内臓つきの魚は新鮮なものを選ぶ。  
よく冷やして持ち帰り、内臓はすみやかに取り除く。内臓は生で食べない。
- 2 十分な冷凍（-20℃で24時間以上）や加熱（中心温度70℃以上または60℃で1分以上）
- 3 酢や塩、しょうゆ、ワサビなどの調味料では死滅しない。
- 4 食べる前に食材をよく見てアニサキスがいたら取り除く。

参考：厚生労働省ホームページ「アニサキスによる食中毒を予防しましょう」  
農林水産省ホームページ「海の幸を安全に楽しむために～アニサキス症の予防～」



## お手軽おやつ さつまいももち

### 栄養量（1人分当たり）

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物
136kcal	2.3g	3.5g	24.2g



### 【材 料】（2人分）

さつまいも……………150g（約1/2本）  
 A { 片栗粉……………大さじ1  
     きな粉……………大さじ1  
     牛乳（または豆乳）……大さじ1  
 サラダ油（またはバター）……少々  
 黒ゴマ……………適量

### 【作り方】

- 1 さつまいもは皮をむき5分ほど水にさらし、水気を切って耐熱容器に入れ、ラップをして600wで6-7分加熱する。やわらかくなったらフォークなどでつぶす。
- 2 ①にAを加えよく混ぜる。
- 3 手で一口大に丸める。
- 4 熱したフライパンにサラダ油かバターを入れ、③を中火で焼く。焼き色がついたら裏返し、両面に焼き目をつける。
- 5 黒ゴマをのせる。

市販の焼き芋などを使うとより簡単に作れます。  
チーズを入れたり、出来上がったもちにオタラシ風のたれを絡めたりしてもおいしいです。



# マイナ保険証の利用が原則義務化されました



令和7年12月2日以降、従来の健康保険証は利用できなくなりました。  
受診の際は、「マイナ保険証」または  
「資格確認書」の提示をお願いいたします。



※お薬手帳はこれまでどおり  
持参するようお願いいたします。

マイナ保険証からも処方情報は閲覧できますが、  
直近1～2か月の情報が反映されないため



## 特別室（個室病室）使用料金 改定のお知らせ

昨今の物価・光熱水費等の高騰にともない、医療サービスを維持・向上するための諸経費が増加しており、個室病室の運用においても、施設管理・光熱水費等の諸経費の上昇の影響を受けております。このことから、令和8年4月1日より、使用料金を以下のとおり改定させていただくことといたしました。

患者さんやご家族の皆様にはご負担をおかけすることとなりますが、今後ともより良い医療環境及び医療サービスの提供を実現させるため、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

タイプ	室数	使用料金（1日につき）	
		改定前	改定後
特別室A	3	8,800円	13,200円
特別室B	4	7,700円	9,900円
特別室C	7	6,600円	
特別室D	7	5,500円	7,700円
特別室E	19	4,400円	5,500円
特別室F	19	3,300円	

